

平成29年度事業報告

I 会議の開催

1 開催の状況

(1) 理事会

① 第11回理事会

- 日時 平成29年5月17日(水)
場所 岡山県動物愛護センター愛護館研修室
議案 1 平成28年度事業報告及び収支決算について
2 就業規則の一部改正について
3 第6回評議員会開催日の決議について
4 「報告事項」理事長の職務の執行の状況報告について

② 第12回臨時理事会(書面決議)

- 日時 平成29年6月5日(月)
内容 1 理事長及び副理事長の選定

③ 第13回理事会

- 日時 平成30年3月19日(月)
場所 岡山県動物愛護センター愛護館研修室
議案 1 平成30年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について
2 会計処理規程の一部改正について
3 ふれあい動物友の会規約の一部改正について
4 犬または猫の不妊去勢手術費助成事業について
報告事項 理事長の職務の執行の状況報告について

(2) 評議員会

① 第6回評議員会

- 日時 平成29年6月5日(月)
場所 岡山県動物愛護センター愛護館研修室
議案 1 平成28年度事業報告及び収支決算について
2 評議員及び理事並びに監事の選任について

II 事業の実施

平成20年12月1日に公益法人制度改革3法が施行されたことに伴い、当財団は平成24年8月2日に公益法人の移行申請を行い、平成25年3月18日に岡山県知事から公益法人の移行認定を受け、平成25年4月1日に移行登記を行っている。

公益法人としての社会的信用の維持に努め、財団独自業務及び岡山県からの動物愛護関係業務を効率的に推進し「人と動物が共存できる豊かな地域社会」の実現を目指し、次のとおり積極的に取り組んだ。

1 公益目的事業1

(1) 体験活動事業

ア 講習会活動事業

(ア) 犬のしつけ方教室

岡山県動物愛護センターにて犬のしつけ方について学習してもらい、地域での模範的な飼い主になってもらうきっかけづくりのひとつとして開催した。

しつけ方講習会(講義)

- *内容 犬を飼育に関するきまり、飼育方法、基礎的なしつけ方等の講義
- *対象 犬を飼育している方、飼育しようとしている方等
- *参加者数等 毎月1回/2時間 受講者 391人(出張を含む)

しつけ方実技(グルーブレッスン)

- *内容 犬の基礎的なしつけ(スワレ、フセ、ツケ、マテ、コイ等)の仕方を飼い主と愛犬と一緒に学ぶしつけ方教室を行った。

*対象 しつけ方講習会受講者と愛犬（登録・狂犬病予防注射済みで3才未満の健康な犬）

*参加者数等

しつけ方実技は毎月1回開催予定であったが、希望者が多くなったため回数を増やして（毎月2回～4回）対応した。

開催回数37回/2時間、実技参加者 754人（フェスティバル、フォローアップ等含む）

(イ) 出張犬のしつけ方教室

市町村及び団体等から犬のしつけ方教室の実施依頼があった場合、センター以外の場所においても実施した。

*目的 犬の正しい飼い方や基礎的なしつけの仕方を飼い犬とともにいき、地域での模範的な飼い主になってもらうため。

出張しつけ方講習会	受講者	75人		
平成29年 4月27日	玉野市サイクルプラザ	(玉野市)	32人	
〃 5月22日	玉野市サイクルプラザ	(玉野市)	40人	
〃 7月22日	ドイツの森	(赤磐市)	3人	
出張しつけ方実技	実技参加者	20人		
平成29年10月 1日	赤磐市動物愛護フェスティバル	10組ー20人		

(ウ) 犬のしつけ方フォローアップ教室

犬のしつけ方教室参加者及び参加犬を対象に犬のしつけ方の復習及びしつけ方に関する質問等意見交換を行った。

平成30年3月10日 (参加者：32組 59人 32頭)

イ 動物ふれあい教室

犬等との接し方、生き物の命の大切さを知ってもらい、実際に動物に接することから生き物のぬくもりやおもちゃとの違いを体感を通して、動物愛護の啓発を行った。

ボランティア及びボランティア登録犬の協力を得ながら、動物愛護センターでの動物ふれあい教室の他、保育園・幼稚園等に出張しての動物ふれあい教室を行った。

また、家族連れ等の来場者に対しても希望に応じてウサギ・モルモットを中心にしたミニふれあい教室を行った。

ふれあい教室受講者数 総計 1,384人

出張ふれあい教室

	受講者数	459人		
平成29年 6月22日	津山市立南小学校	(津山市)	27人	
〃 7月29日	福祉交流プラザ	(岡山市)	31人	
〃 10月 1日	赤磐動物愛護フェスティバル	(赤磐市)	34人	
〃 10月 5日	まや保育園	(笠岡市)	156人	
〃 10月 6日	川面幼稚園	(矢掛町)	24人	
〃 10月13日	里庄東幼稚園	(里庄町)	47人	
〃 10月19日	井原幼稚園	(井原市)	37人	
平成30年 1月12日	玉野市立庄内幼稚園	(玉野市)	103人	

(2) 普及啓発事業

ア 動物愛護週間事業

* 動物愛護週間前の、9月15日に岡山駅前に関係団体及びボランティア及びボランティア登録犬とともに岡山駅にて、動物愛護と適正飼養等の普及啓発を呼び掛ける街頭キャンペーンを行った。

* 9月20日～26日の動物愛護週間（全国一斉）を中心に、動物愛護センター、岡山、井笠、赤磐、高梁、真庭、津山の各会場において、獣医師会等との共催により、犬のしつけ方教室、動物ふれあい教室、相談コーナー等を開催し、動物愛護の啓発を行うとともに、当財団活動の啓発を行った。

特に、動物愛護センターで開催した「第13回岡山県動物愛護フェスティバル」（10月29日）は岡山理科大学専門学校、日本愛玩動物協会岡山県支所、動物愛護

推進員、ボランティアスタッフ等の協力によりペット写真、動物クイズ、キッズ遊びのコーナー、動物ふれあいパーク、犬のしつけ方教室及びペットの相談コーナー等多彩な催しを行った。

来場者数 723人・犬 112頭

イ ボランティアの募集及び育成・管理

* センターが実施する事業に対して、ボランティア（ボランティア犬飼い主を含む）を希望する個人及び団体を募集し、趣旨に賛同する者に対して登録を行った。また、登録ボランティアに対しての研修会を開催した。

* 動物ふれあい教室等の事業に対して、協力参加を希望する飼い主とその飼い犬を募集し、育成講座を開催するなどボランティア犬の育成を図った。

登録ボランティア 86人、登録ボランティア犬 27頭

ウ 犬の里帰り交流会の開催

譲渡会でセンターから引き取られた犬と飼い主を対象に里帰り交流会を開催し、犬参加のゲーム等をしながら親睦を図った。

（参加者 64人 犬 36頭）

エ 譲渡猫の写真展の開催

譲渡会でセンターから引き取られた猫の写真展を開催し譲渡猫の家庭で愛されている様子の展示を通じて動物愛護の啓発を行った。

展示期間：2月10日～ 2月25日（応募数35人, 57点）

オ 親子を対象としたイベントの開催（独自事業）

* 「わくわくワンDAY」5月7日に親子を対象にボランティア犬とのふれあいやゲーム等を通して、子供たちに犬のことを知ってもらい、もっと好きになるきっかけ作りを行った。（参加者 50人）

* 夏休みに親子を対象にした「ふれあい」「いろいろな物作り体験」等を実施した。

（参加者 21人）

カ 愛護組織育成事業（独自事業）

(ア) 会員募集

保健所、市町村及び動物病院等関係機関に対し、訪問や文書により会員募集を依頼するとともに、募集パンフレットの配布を依頼した。特に動物愛護週間行事、犬・猫の飼い方講習会及び犬のしつけ方教室の開催等を通じて会員募集を行った。

会員数 1,403人（普通会员 1,368人、特別会員 35人）

(イ) 会報「しっぽ通信」の発行と配布

第49号～第52号（年4回）を発刊、全会員のみならず市町村及び関係団体にも配布した。

(ウ) ふれあい動物友の会の趣旨に賛同し協力をいただける協賛施設の拡充を図った。

犬の美容院8施設（県外3施設を含む）・・・利用料金の割引等

キ 広報活動事業

(ア) 各種啓発資材の作成・活用

* 動物愛護精神の高揚を図るため、ポスター等を保健所、市町村及び動物病院等の他希望者に配布し、普及啓発を図った。

* リーフレット、テキストブック、子供用啓発資料及び啓発パネル等を作成し、犬のしつけ方教室、犬・猫の飼い方講習会及び動物愛護週間行事など各啓発事業に活用した。

(イ) 財団ホームページの拡充

* 従来の内容を充実させ、各種イベントの案内、譲渡犬・猫に関する情報そ

の他各種の情報の授受を行った。

- * ボランティア活動の様子を写真付きで掲載した。
(散歩、トリミング、講習会・セミナー等)

(ウ) 定期広報紙の発行

県民向けの行政広報紙として動物に関する情報や各種イベント案内を掲載した「動物愛護センターだより」を年4回発行して友の会会員、岡山県各出先機関、市町村及び関係機関に配付した。

ク 公開セミナー開催事業（独自事業）

犬の高齢化が進む中で、高齢犬の介護を中心としたケアについて考えるセミナーを愛護館で開催した。

演 題：「愛犬との楽しい思い出をつくるために」
(甲斐犬ママの知恵袋)

講 師：ペットトリマー 福原恵子

開催日：平成30年1月27日

参加者：26人

(3) 相談事業

来所者をはじめ電話、メールなどの動物関連の相談に対応した。

(ア) 相談件数 1,905件

(イ) 主な相談内容

- * 保護した犬や猫の取扱い方法
- * 飼えなくなった犬や猫の貰い手探し
- * 犬のしつけ方教室について
- * 犬・猫の譲渡会について
- * 不妊去勢手術助成について
- * 相談・苦情（ドッグラン、虐待、放し飼い、夜鳴き、地域猫、等）

(4) 犬・猫の飼い方講習会(譲渡講習)及び譲渡会

飼い方講習会を受講した譲受希望者に対しては、飼い主基準の審査を行い譲渡を行った。

* 講習会：受講希望者及び譲受希望者等に毎月2回実施した。

* 講習内容：法令、動物の適正飼養、譲渡申請手続等

* 譲渡会：講習会受講者を対象に毎月4回実施した。

* 参加者：講習会 201組 404人 譲渡会 218組 484人

* 譲渡頭数：犬 77頭・猫 46匹 犬猫合計 123

(5) 北広場（ドッグラン）の管理関係業務

犬を放して遊ばせるドッグランの利用を促進するため時間を延長したり、北広場利用の「らんらんカード」を作成し、リピーターの増加を図るなど利用促進に努めた。

利用者 5,986人 らんらんカード交付数 139件

(6) 調査研究事業（独自事業）

動物愛護や適正飼養に係る調査研究等のため、図書等を計画的に整備充実するとともに、整備した資料については、ふれあい動物友の会会員に貸出しを行った。

* 蔵書 図書 2,153冊 DVD 181本
貸出し 図書 121冊 DVD 21本

(7) その他の受託事業の実施

岡山県から受託した譲渡対象犬猫の飼育管理と社会化トレーニング、ふれあい教室使用動物管理業務、犬猫譲渡者の追跡調査業務、ボランティアとの連絡調整業務、愛護館管理業務及び中央・南広場管理業務等を行った。

II 公益目的事業2

(1) 助成金交付事業（独自事業）

ア 犬・猫不妊去勢手術費助成事業

飼い犬又は飼い猫に不妊去勢手術を実施する県民に対して、その手術費の一部を助成することにより、犬・猫の不幸な命を増やさないようにし、人と動物が共存できる豊かな地域社会の実現に努めた。

助成金交付件数 犬：84件 猫：88件 合計 172件